

家庭ごみ有料制導入について、アンケートのまとめ

6月実施 23,000枚配布 230枚回答

● 有料化についてのご意見と理由

・有料化賛成

1. 減量への動機づけになる
2. 分別への動機づけになる
3. 財政難の市に対する処理費用の支援
4. 消費の見直し、生活の見直しにつながる
5. 行政サービスは救急車、消防車も含め、すべて有料にすべき

但し

高齢者、赤ちゃんのいる所帯への配慮
ごみ袋の種類を多様に（45ℓだけでなく、少人数所帯への配慮）
不法投棄が増えないよう、対策は必須

・有料化反対

1. 不法投棄が増える
2. まずは企業側の責任を問うべき（過剰包装、リサイクルの不徹底）
3. 分別をもっと徹底させてから有料化を検討すべき
4. 目に見えない税金を取り過ぎ

・どちらとも言えない

1. 不法投棄対策と合せてやるべき
2. ごみはゼロにはならないので、有料にしても削減には限度がある
3. 一律同額負担はおかしい。高齢者、赤ちゃんのいる所帯への配慮なども考えるべき
4. 有料化するにしても値段が高すぎる
5. 1ℓ1円では減量につながらない。やるならもっと高額で
6. 指定袋を使っていることで既に有料。これだと二重取り
7. 過剰包装等、製造者側への指導の方が先
8. 善意で近隣公園や街路樹の落ち葉の掃除をした時、有料になるのは納得できない

●ごみ減量化のために実践していること

1. 分別、リサイクルの徹底（プラスチック、紙）
2. 過剰包装を断る
3. マイバック持参
4. 適量しか買わない。適量しか作らない。食べきる。ごみを出さない調理の工夫
5. 生ごみの堆肥化
6. ごみのカサを減らすために、生ごみを乾燥させる、剪定枝は細かく切る、など。

●生ごみ処理で工夫していること

1. 庭で堆肥化（コンポストの利用）（ボカシやEM菌利用）
2. 極力水分を切る（出来れば天日で乾燥させる）
3. 生ごみ処理機を利用
4. 適量しか買わない。適量しか作らない。食べきる。ごみを出さない調理の工夫

●減量に向けて千葉市がすべきこと

1. 製造者側に回収を義務付けたり、規格を統一してリサイクルしやすいようにしたり、過剰包装やレジ袋の無料配布を規制したりする
2. 生ごみ処理機の利用促進（集合住宅向けの物の開発）、ボカシ（EM菌）の支援、補助金
3. 子供の頃からの意識付け（教育）、市民に対するアピールの継続
4. 更なる分別の徹底
5. 新しい清掃工場の計画は立てておくべき（発電設備なども持った複合施設）
6. 有料化したとしてもごみ袋の種類を多様にして欲しい
7. ヨーロッパの分別を参考に、千葉市がごみに対する先進地区になればいい